



くみあいだより

J A なんぽろ



JAなんぽろホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



南幌町農業協同組合

第74回通常総会開催

総会議案 【決算報告】

4月8日（金）、当JA3階大会議室で、第74回通常総会を開催しました。

総会において、北海道報徳善行賞として宍戸厚志氏（青葉）が表彰されました。

また、議案については、賛成多数により原案通り可決されました。

なお、本総会の出席者数等については下記のとおりです。

出席	1名
書面議決	390名
委任	0名
出席率	87.5%



【報告事項】

- JAバンク基本方針の変更について
- 労働保険事務組合の令和3年度徴収・納付状況の報告について
- 令和3年度事業報告、剰余金処分案の承認について
- 第15次農協事業中期3カ年計画の設定について
- 令和4年度事業計画の設定について
- 賦課金の賦課及び徴収方法について
- 役員の選任について
- 退任役員に対する退職慰労金の支給について
- 役員報酬の支給について
- 土地改良法にもとづく土地改良事業の実施について
- 定款の一部変更について

春の作業スタート

4月を迎える南幌町内では、春作業が本格的に始まりました。

本年は、融雪期が4月2日(昨年3月25日)と、

昨年に比べ約1週間程雪解けが遅く推移しました。

4月上旬頃より農作業が活発になり、作物の定植・移植のための圃場作り・水稻育苗ハウスの準備等が行われていました。

豊穰の秋を願って皆さん懸命に農作業に取り組んでいました。

春作業の繁忙期を迎えていきますので、焦らず作業中の事故に十分注意して下さい。



温湯種子消毒開始

3月28日(月)より、当JA育苗洗浄棟で令和4年産水稻種子の温湯種子消毒作業が始まりました。

温湯種子消毒は、いもち病やばか苗病への予防効果があり、60℃のお湯が入った温湯消毒機に10分間、種子を浸漬しその後冷却槽で十分に冷却した後に脱水機にかけ作業が完了となります。

取材時は、5名のパート従業員にて、手際良く作業が進められていました。

今年度の温湯種子消毒の作業実績は、きりり397、ななつぼしをはじめ10品種の合計21,278kgでした。

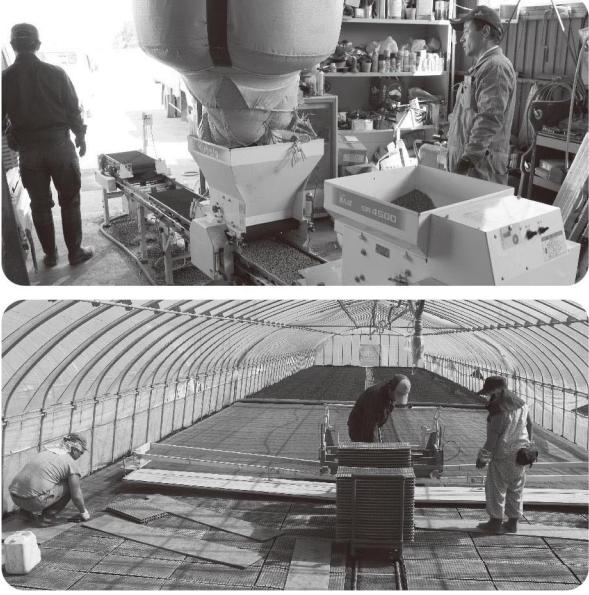


水稻播種作業開始

4月中旬頃より、令和4年産米の播種作業が始まりました。

播種作業は、機械によるライン作業で行われており、カラの育苗箱を補助レールから流し入れ機械が床土作業から播種・覆土作業まで全て終わらせて、出てきました。

播種作業が完了した育苗箱は、育苗ハウスにきれいに並べられ、5月の水田への移植まで大事に育てられます。



令和4年度の 女性部役員が決定しました

3月29日（火）、農協2階中会議室にて令和4年度第1回女性部代表者会議が開催され、令和4年度事業報告・収支決算報告・令和4年度事業計画・収支予算などについて協議いたしました。役員も決定し、女性部活動がより一層楽しく充実したものになるように努めてまいります。



○後方（右から）

- ビューエリア
- 本間美代子（青葉）
- 小旅行部会
- 佐々木満理子（11区）
- みどり会
- 水野智勉子（青葉）
- ※「ボランティア部会」
（部会長欠席）
- 島田喜美子（11区）

交通安全

3月25日（金）当社は、優秀安全運転事業所として銅賞を受賞しました。

この賞は、交通違反数が全対象者の5・5%以下で人身交通事故件数・軽傷事故が全対象者の1%以下の事業所が受賞出来るものであり、職員一人ひとりが日々の交通安全を意識した運転を心掛けている結果であります。

当JAでは、今後も交通安全を心掛け、無事故無違反を目指して参ります。



女性部役員 退任表彰

3月29日(火)、第1回女性部代表者会議にて鍋山

千明氏（栄進）の女性部役員退任表彰を行いました

佐々木満理子（11区）

○みどり会
(四脚)

万里智児（青葉）

(部会長欠席)」
（1月）

國語

賜り木銭し丘の新行員に向
た激励の言葉をいただきました。

部長より感謝状ならびに記念品が

化と発展に尽力されました。武良
で女性部役員を4期務め組織の強

鍋山氏は平成30年から令和3年ま

3月29日(火) 第1回女性部代表者会議にて鍋川

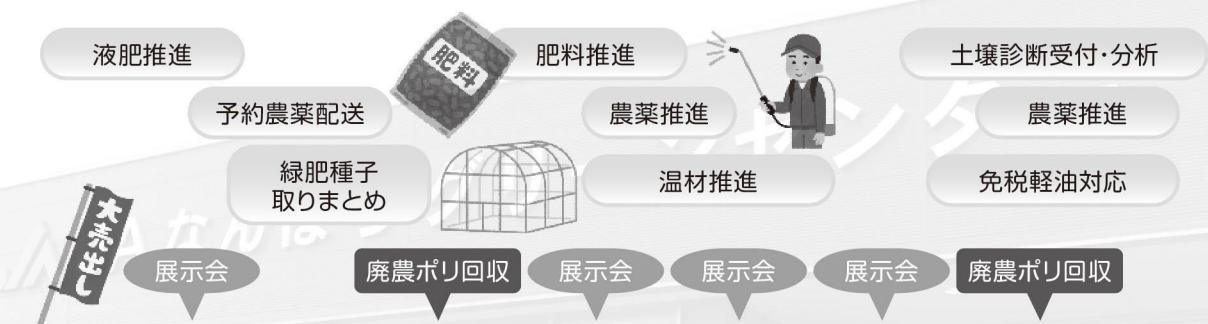
グリーン コミュニケーション

このコーナーは、JAグリーンセンターをご利用の皆様により親しまれる店舗づくりを目指して、くみあいによる紙面からグリーンセンター情報を発信するコーナーです。

第一回目は、グリーンセンターの一年間をご紹介します。年間を通して各種資材品の取りまとめ推進や展示会の開催など、組合員皆様の営農に寄り添う取り組みとなるよう企画しています。

月 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1

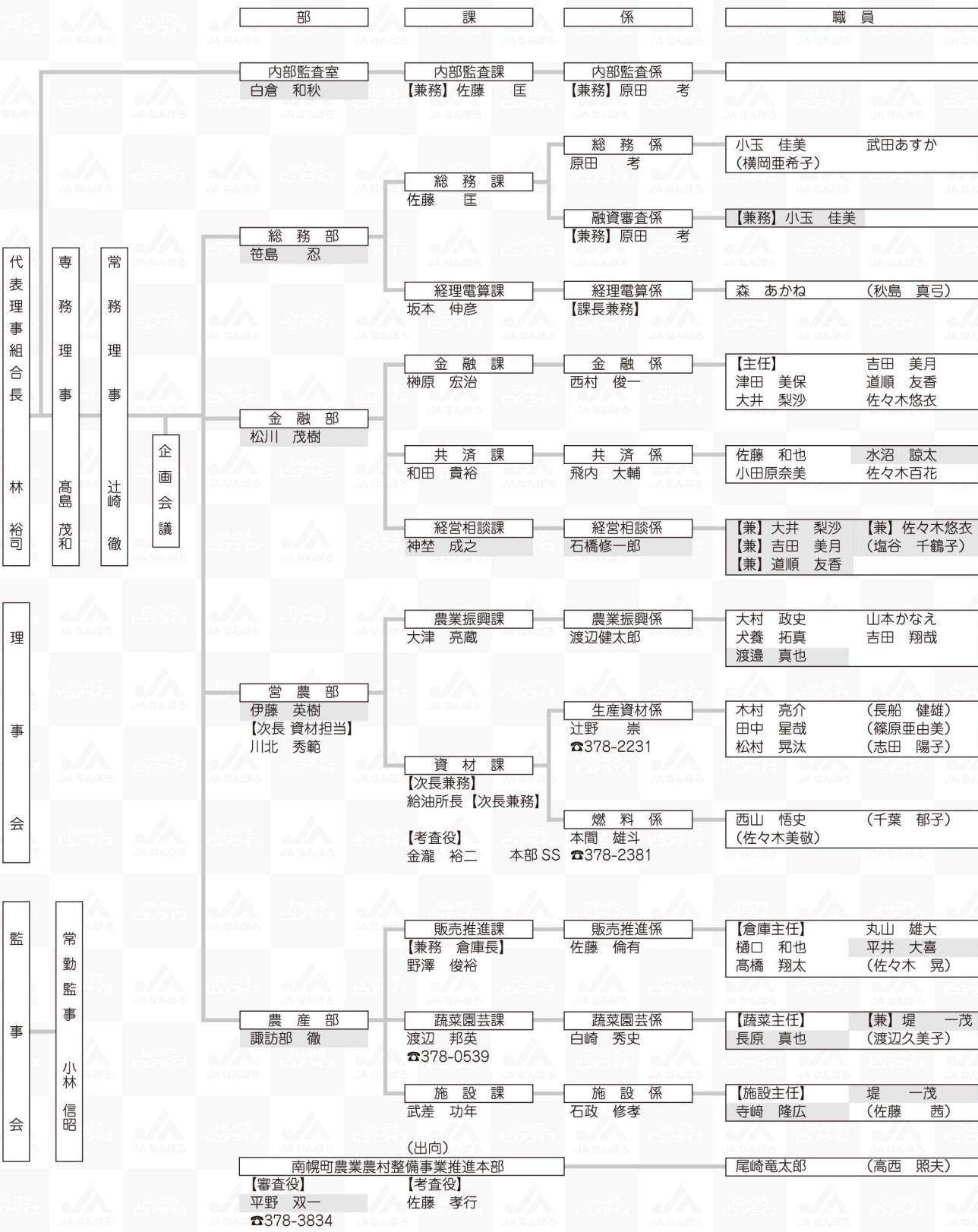
取組內容



※新型コロナウイルス感染状況、資材品情勢等々により上記予定は変更する可能性があります。

南幌町農業協同組合 業務機構図

令和4年4月1日現在



※()は准職員

長船技師による営農情報！

土壤改良剤の施用について



先月号で昨年実施した全町を網羅した土壤分析結果を報告しました。水稻ではケイ酸不足、畑作では低pHである実態を報告しました。JAで分析結果の処方箋の中に不足している場合は必要な土壤改良材の施用量が記載されています。それを参考に土壤改良を行い生産性向上を目指しましょう。今月は土壤改良剤の施用効果について説明します。

1 水稻に対するケイ酸の効果

- (1)水稻はケイ酸を多く吸収すると物理的強度が増すことにより耐病性や耐倒伏性が増し、光合成の促進が不稔の軽減や登熟の向上につながります。
- (2)水稻は10a当たり100kg前後のケイ酸を吸収します。水稻へのケイ酸の供給元は、灌漑水と土壤(含む稻わら)ですが、近年、灌漑水からのケイ酸の供給量が減少しています。また、ケイ酸質資材の施用量も減少してきており、ケイ酸質肥料の施用が必要です。

2 ケイ酸の供給は、生育全期間にわたり必要

- (1)北海道では、水稻のケイ酸吸収が幼穂形成期までは緩やかに、それ以降は急激に増加し成熟期まで継続します。
- (2)水稻に対するケイ酸供給は、生育初期から登熟期までの全期間にわたって行われる事が必要です。まずは、耕起前に散布し、土と良く混合する全層施肥が原則です。
- (3)ケイ酸質肥料成分は水に溶けにくく流亡の心配がありませんので、前年秋(稻わらすき込み時)、早春(融雪促進剤として)施用でも同等の効果が期待できます。

3 幼穂形成期1週間後の追肥も有効

ケイ酸は穂ばらみ期の低温による不稔の発生軽減に有効です。不稔発生が予想されるような気象条件では、幼穂形成期1週間後のケイ酸質肥料の追肥が有効です。施用量は20kg/10a程度とします。

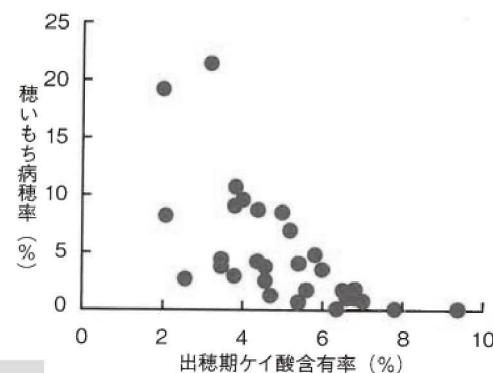
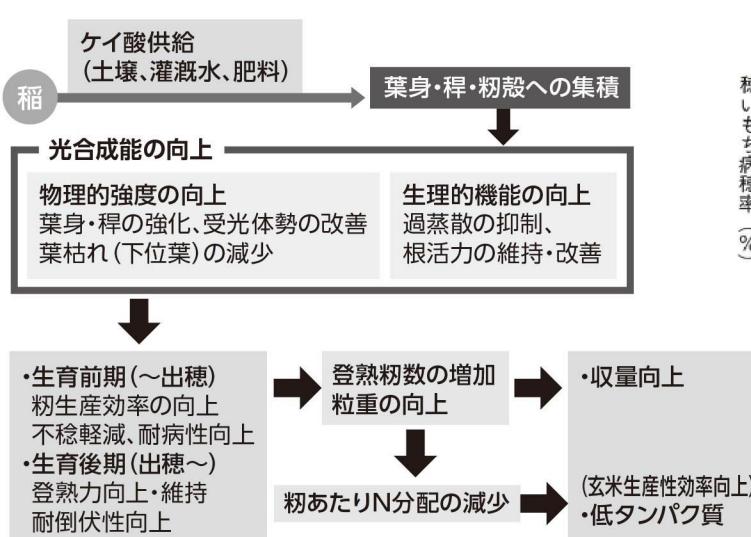


図1 出穂期茎葉のケイ酸含有率といもち病発生の関係（中央農試、1996）

*)中央農試岩見沢試験地水田土壤(泥炭土、グライ高地土)において窒素・ケイ酸施肥用量の組み合わせ試験により得られたデータ

4 低pHの障害について

- (1)pHが極端に低い場合(5以下)は酸性による直接的な生育阻害が発生します。
- (2)土壤からアルミニウムイオンが溶けだし、アルミニウムイオンは、根の伸長や細胞分裂を阻害し、リン酸と結合し溶けづらい形に変化させるためにリン酸欠乏を助長します。
- (3)石灰、苦土など塩基が流亡し、これらの養分も不足になります。
- (4)微量元素(マンガン、鉄、亜鉛、銅)が溶けやすくなるため、過剰に伴う生理障害が発生しやすくなります。
- (5)土壤微生物が減少し、それらの活性も低下するため有機物の分解が緩慢となり地力窒素の発現が低下します。作物への窒素供給に重要な役割をする硝酸化成菌や根粒菌等の働きも低下します。

5 石灰質肥料の施用法

- (1)酸性矯正は、作土層全体に行う事が基本です。しかし畑作、野菜ではpHの基準値が違うので各作物に合わせた改良が必要です。
- (2)石灰質肥料は通常ライムソワーやブロードキャスターで散布した後に、ロータリーやプラウ等で土壤に攪拌・混和します。ただし、200~300kg/10a以上の多量の石灰質肥料を散布する場合は、一度でなく2~3回に分けて施用します。
- (3)施用時期は、速効性の生石灰や消石灰では施肥・播種・定植の7~10日前に施用し、緩効性の炭カルでは10~14日以上前に施用します。

6 石灰質資材の選定

石灰質資材には炭カル、消石灰など多くの種類があり、土壤を中和する力も違います。そのため、各資材の特徴を活かして施用することが大切です。

(1)石灰質資材の種類

資材名	特性
生石灰	<ul style="list-style-type: none">・石灰石を焼いたものです。吸湿性が強く、水をかけると激しく発熱し、膨張する性質を持っています。・保管時には雨水などの水がかからないようにし、取り扱い時には肌にふれないようにするなどの注意が必要。・石灰質資材の中ではアルカリ性と酸性矯正力が強く速効性です。
消石灰	<ul style="list-style-type: none">・生石灰を水と反応させ水酸化カルシウムとしたものです。速効性で強いアルカリ性を示し、生石灰同様に取り扱いに注意します。
炭酸カルシウム	<ul style="list-style-type: none">・石灰石を粉碎したものです。粒状のものも多く販売されています。緩効性でアルカリ性もマイルドなので、酸性土壤の改良に一般的に利用されます。・特に、粒形の大きい炭酸カルシウムほど反応が穏やかで効き目が持続します。

(2)アルカリ分とは

各石灰質の資材は酸性矯正力が異なり、これを数値で示したのがアルカリ分です。これを用いると土壤のpHを高めるのに必要な資材の量が比較できます。例えば、表のようにアルカリ分80%の生石灰の施用量は、アルカリ分53%の炭酸カルシウムの66%ですむことが一目で分かります。

石灰質肥料の土壤酸度中和力の比較 (単位:%)

肥料名	アルカリ分 保証・下限	同一酸度中和に 要する資材量比
生石灰	80	66
消石灰	60	88
炭カル	53	100
苦土石灰	55	96

※参考資料:土づくり技術情報「総括編」、土づくりQ&A「総括編」

理事会報告

4月8日

4月定例理事会で審議された主な内容について、
次のとおり報告申し上げます。

【議案】

- 1、代表理事の選任について
- 2、組合長の選任について
- 3、専務理事の選任について
- 4、職員の退職事由の除外について
- 5、職員の役員就任に伴う休職の開始について
- 6、常務理事の選任について
- 7、筆頭理事の選任について
- 8、職務代理順位の決定について
- 9、各種委員会委員及び各団体委員の選出について
- 10、株式会社南幌振興公社への取締役の推薦について
- 11、令和4年度理事報酬の支給方法及び支給内容について
- 12、退任理事に対する退職慰労金の支給方法及び支給内容について
- 13、マネロン等防止に係る取組状況（リスク評価書）について
- 14、負担金の支出について

～表紙の紹介～

◎今田卯は、報
徳善行賞を受賞
された穴戸厚志
さん（青葉）に
表紙を飾ってい
ただきました。



3月30日

3月臨時理事会で審議された主な内容について、
次のとおり報告申し上げます。

【議案】

- 1、規程の改正について
- 2、農業協同組合法第94条第4項の規定に基づく常例検査の指摘事項に対する令和3年度未改善、対応状況の報告について
- 3、負担金の支出について
- 4、請負工事に係る競争入札参加業者の指名について
- 5、固定資産の取得について
- 6、春の経営懇談会の開催報告について
- 7、南幌町農業再生協議会総会の開催報告について
- 8、第3回 営農振興組合長会議の開催について
- 9、経営所得安定対策等の交付決定について
- 10、南幌町米麦改良協会推進員会の開催報告について
- 11、要領の改正について
- 12、総体的なリスク量管理他について

員 事 異 動

人事異動は左記の通りです。

- 退職（2月28日付）
▽大野孝一（旧部署：営農部 資材課）
退職（3月31日付）
▽江郷弘（旧部署：営農部 資材課）

編 集 後 記

雪が解け草木
が緑に色付き春
の到来を感じら
れる日が多く
なつてきました
ね。外でバーべ
キュー や キャン
プ や 海水浴 の 出
来る 夏 の 訪れ が
待ち遠しいです。

くみあいたより担当の吉田
は、新しく農業振興課に異動と
なった2名と写真を撮りました。



渡邊係

伊藤部長

私達のJA

令和4年3月末日現在

組合員 2,707名
(前年同期比 ▲26名)

正組合員 447名
(前年同期比 ▲2名)

准組合員 2,260名
(前年同期比 ▲24名)

正組合員戸数 281戸
(前年同期比 △1戸)